

二〇二五年度 大学院入学試験問題【Ⅱ期】

文学研究科 文芸メディア専攻（修士課程）

科目：論文：専門科目（辞書使用：不可）

解答は解答用紙に記入すること。

【問題一】次の中から一題を選んで述べなさい。

- (一) 提出した卒業論文の概要
- (二) 大学院修士課程における研究の構想

【問題二】次の中から自分の志望する専門領域（《 》内）を選びその（一）、（二）に答えなさい。

《メディア文化論》

- (一) E・アドルノが『啓蒙の弁証法』のなかで論じた、近代の「文化産業」の特徴とはどのようなことが、その社会背景とともに説明しなさい。
- (二) ことはが、急速に簡単に記号化されグローバルに流通するようになったことによって、文芸や芸術の世界への影響はどのようなものがあるか。くわえてその文化的意味について、あなたの関心にしたがい自由に論じなさい。具体例があることが望ましい。

《日本近現代文学・文化研究》

- (一) 二〇二四年に刊行された以下の①～③の小説のうち、いずれか一作を選び、その概要と「語り」の特徴について知るところを述べなさい。
 - ① 高橋源一郎『D.Jとロビト』（新潮社）
 - ② 小林エリカ『女の子たち風船爆弾をつくる』（文藝春秋）
 - ③ 田城塔『コード・ブック 機械仏教中縁起』（文藝春秋）
- (二) 次の①～③の雑誌メディアの中から一つ選び、その雑誌メディアと日本の近代文学との関わりについて、具体的な作家・作品名を挙げながら説明しなさい。
 - ① 『卓上噴水』
 - ② 『驢馬』
 - ③ 『帆船』

《日本近世文学・思想研究》

- (一) 御伽草子の史的展開における浪川版『御伽草子』の特徴について論ぜよ。
- (二) 近松門左衛門の心中物作品を一つ取り上げ、内容に即して具体的に論ぜよ。

《伝承文学》

- (一) お伽草子における本地物の性格について、具体的な作品を例に挙げて論じなさい。
- (二) 「絵解き」とお伽草子との関係について、知るところを述べなさい。

《出版論》

- (一) 紙の出版物の日本での販売において、シェア型書店（棚貸し書店）とセレクトショップ型書店について説明し、それぞれの可能性と限界について論ぜよ。
- (二) 「読書を妨げるもの・こと・制度」を、列挙し、それぞれについてどのような意味で読書を妨げるのか説明してみよ。対象とする時空は現代日本に限るものではない。